

地域福祉コーディネーターのための

ビネット で学ぶ 地域福祉実践

地域福祉コーディネーター リーダー研修基本テキスト

共著

上野谷加代子/勝部麗子/野村裕美



A4判 94頁 1,500円(税込・送料別)

「地域福祉コーディネーターの専門性を踏まえた具体的な実践を学ぶ共通ツールがない！」
との声に応えて

地域福祉コーディネーターのリーダー・指導者が活用しやすい具体的な実践方法とポイントを整理し「専門職の育成・養成のための共通ツール」として作成しました。

地域福祉コーディネーター、CSWなど専門職の研修や地域福祉の現場でぜひご活用ください。

ビネット で学ぼう!

...といってもビネットって何?



まず見開き2ページで
1つのビネットを紹介



次の2ページは
コミュニティソーシャル
ワーカーの解説



内容

- 第1章 地域福祉推進における専門職のかかわり
 - (1)「地域共生社会」の実現に向けた住民主体の地域づくり
 - (2)ボランティア・市民活動の広がりや専門職の役割
 - (3)これまでの小地域福祉活動(住民の地域福祉活動)と専門職
 - (4)地域共生社会の実現と中間支援組織による事業・活動の推進
- 第2章 地域福祉コーディネーターとは
 - (1)地域福祉コーディネーターの心構えと役割
 - (2)地域福祉コーディネーターの機能・働き
 - (3)地域福祉コーディネーターのめざすもの
- 第3章 事例学習の留意点と方法
 - (1)専門職の実践力を高めるためのリーダーの確保・育成
 - (2)事例学習の意義と効果
 - (3)事例学習をささえる要素
 - (4)事例学習のすすめ方

- 第4章 事例学習:ビネットを用いた学び
ビネットで学ぼう!
ビネット1:「外出支援って一言でいうけれど」(問題解決機能)
ビネット2:「なかなかご本人に会えないんです」(相談窓口機能)
ビネット3:「地域で孤立したいと言われても」(地域組織化機能)
ビネット4:「私はボランティアを手配する人なの?」(ネットワーク機能)
ビネット5:「どこの誰だかわからない相談者」(ニーズ把握機能)
ビネット6:「いつのまにか専門職だけで支えていた」(地域住民へのエンパワメント機能)
ビネット7:「普通の相談としてなぜ受けられない?」(地域の支援システム構築機能)
ビネット8:「コミュニティって何だろう」(地域の支援システム構築機能)
- 第5章 事例集
【事例】1~28(各事例CSWアドバイスつき)



<http://bit.do/cswtext>

頒布資料注文書

資料名	価格 (税込、送料別)	注文部数
351 「地域福祉コーディネーターのための ビネットで学ぶ地域福祉実践」	1,500 円	

申込者氏名		請求書の宛名	
【送付先住所】			
〒 _____			
_____ 都道府県 _____ 市町村 _____			
TEL	(_____)	_____	_____
FAX	(_____)	_____	_____
支払方法…郵便振替・銀行振込 いずれかに○してください			

申込先：全国社会福祉協議会 地域福祉部

(FAX 03-3581-7858)

〒100-8980

東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

Tel.03-3581-4655